

## 大会参加上の注意 ～新型コロナウイルス感染防止に向けて～

新型コロナウイルス感染を防ぐために、参加チームの感染対策責任者は、以下の事項をチーム内において周知徹底の上、大会に参加して下さい。

### 1 事前

- (1) チーム代表者をチームにおける感染対策責任者として位置づけ、選手・役員・引率等のサポートスタッフ（以下、「サポートスタッフ」と記述。サポートスタッフの意味については、後述。）の連絡先一覧表を作成してください。
- (2) チームの感染対策責任者は、主催者より配信された「健康チェックシート」を、登録された選手・役員・サポートスタッフに対して配布し、大会当日までの2週間分の記録をとること、並びにその記録をチームの感染対策責任者を通じて、大会第1日目の受付で主催者に提出することの周知徹底を図ってください。提出がない選手・役員・サポートスタッフの入館は、原則認められません。
- (3) チームの感染対策責任者は、「サポートスタッフ登録者一覧表」を、大会第1日目の受付にて提出すること。

### 2 会場着後

- (1) チームの感染対策責任者は、大会参加申込書に登録された選手・役員及び別様式の名簿（以下、「名簿」と記述）にて登録されたサポートスタッフの「健康チェックシート」をとりまとめて、大会受付にて提出してください。
- (2) 会場着後、入館前に検温を実施します。検温を受けないと体育館内に入ることはできません。
- (3) 会場着後は、試合においてピッチ上にいる選手を除き、常時マスクを着用してください。

### 3 観客席の利用・動線について

- (1) 観客席の利用ができるのは以下の場合とします。
  - ① 大会参加申込書に登録された選手・役員がチームの控え場所として利用する場合。
  - ② 大会参加申込書に登録された選手・役員のうち、試合毎のベンチ登録から外れた選手・役員が自チームの試合を観戦する場合
  - ③ あらかじめ名簿に登録されたサポートスタッフがチームのサポートのために活動する場合。サポートスタッフについては、登録された人の中から、試合毎に最大5名までが観客席を利用することができます。
  - ④ サポートスタッフについては、主催者より渡されたADカードを試合終了後まで首からかけて下さい。また、試合終了から10分以内に観客席から退出するとともに、ADカードを返却して下さい。
- (2) 観客席では、必ずマスク着用の上、ソーシャルディスタンスを守ってください。また、大きな声を上げての会話や応援は控えて下さい。鳴り物の使用も禁止します。
- (3) 観客席から退去する際は、チームで使用した区域内の椅子等の除菌作業をお願いします。除菌に必要な用具については、主催者にて準備します。
- (4) 会場内の移動については、主催者が定めた動線に沿って移動して下さい。

### 4 試合前

- (1) 各チームの初戦に向けたウォームアップに入る前に、大会参加申込書に登録された選手・役員に対

して、**検温を実施**します。検温場所については、アリーナへの入場口前とします（会場着後にも検温を実施しますが、最終確認の意味で実施します）。

- (2) 試合前の用具チェックが完了した選手から順に、に**オフィシャル席前にて手指の消毒**をして下さい（消毒用アルコールは主催者にて準備します）。
- (5) 試合前の集合写真の撮影はしないでください（試合後を含む）。また、円陣を組むこともしないでください。
- (6) 試合前のセレモニーにおいては、相手チームの選手及び審判団との握手はしません。
- (7) **飲水用のボトル、タオル、ビブスは、選手固有のもの**を準備して下さい（**共用は絶対にしない**で下さい）。
- (8) **マスクやボトルには選手の名前や選手固有の背番号等を記載**する等をして、他者の物と明確に識別できるようにして下さい。

## 5 試合進行時

- (1) **役員、ベンチに座る選手**は、原則として**常にマスクを着用**して下さい。
- (2) **ボトル・タオル等を他の選手と共用しない**で下さい。
- (3) **交代でピッチに入る際に外したマスクは、選手固有のボックス等に入れて**、他者の物と混同したりしないようにして下さい。ボックスについては、各自で準備下さい。
- (4) 新型コロナウイルス感染防止の観点から、**交代時のビブスの受け渡しは行いません**。ただし、競技者と交代要員を明確に識別するために、交代要員については、これまで通りビブスの着用をしてください。その際、感染防止の観点から、**選手固有のビブスを試合終了まで着用**して下さい。参加チームにおいては、**登録選手数分のビブスを携行**して下さい。
- (5) チームベンチは、あらかじめ間隔を空けて設置しているので、その間隔を狭めたり、密接させたりしないでください。チーム用のベンチは、**ベンチ登録人数の上限数分（選手14名・役員3名）**設置します。**各自、固有の椅子を試合終了まで使用して下さい**。各自が使用する椅子を識別するために、主催者にて**1～17の通し番号を記したカード**を椅子に貼っています。チームで番号を割り当てて、試合終了まで、割り当てられた番号の椅子をご使用下さい。
- (6) ピッチ内でも咳エチケットを守ってください。
- (7) プレー以外の不要な接触を避けるようにして下さい（得点後の喜び、交代時の握手等）。
- (8) ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも距離についてしっかりと配慮してください。
- (9) 水・氷を溜めた**1つのクーラーボックスやバケツにボトルやタオルをまとめてつけない**ようにして下さい。飲料やタオル等の冷却が必要な場合は、**必要な選手が自分固有のクーラーボックス**を準備してください。
- (10) 交代でピッチから去った後も、手指の消毒に努めて下さい。
- (11) 怪我をした選手を他の選手がむやみに接触しないでください。また、ピッチ外に当該選手を移動させる際は、おんぶ等を避け担架を活用します。仮に、おんぶ等をして当該選手を移動させた場合、移動に関わった人は速やかに消毒を行ってください。

## 6 試合後

- (1) 試合後のチーム、審判員との挨拶、相手チームベンチへの挨拶は行いません。
- (2) 試合で使用した用具（ユニフォーム・タオル等）は、椅子・ベンチ等館内施設や床等に広げて乾かしたりしないようにして下さい。

## 7 チームベンチ・テーブルの除菌について

- (1) 大会初日と2日目それぞれの第1試合開始前と最終試合終了後の除菌作業は大会役員にて実施します。
- (2) 前半終了後ベンチを移動する前及び試合終了後については、チームにて除菌作業を行って下さい。除菌用のアルコール・ペーパータオル等は主催者にて準備します。

## 8 更衣室の利用について

※更衣室・シャワーについては、施設によっては閉鎖されているところもあります。以下に示すガイドラインは、使用できる場合のものです。

- (1) 更衣室を利用する場合は、更衣室に戻る前に、手指の消毒・手洗い・うがいをしてください。
- (2) 更衣室が狭い場合の更衣の順番についてはローテーションを組む等の工夫をしてください。また、更衣終了後は更衣室の窓とドアを開けっ放しにしてください。
- (3) 更衣室へはバッグ・ビニール袋等を持参の上、更衣後の衣服類（試合で使用したもの・着替え）は、バッグやビニール袋に入れて持ち帰ってください。
- (4) 特に、試合で使用した衣服類については、ロッカー内や床・ベンチ等に置かず、直接、バッグやビニール袋等に入れるようにして下さい。
- (5) シャワーの利用についてもローテーションを組んで交代で浴びる等の工夫をしてください。

## 9 ごみ・使用後のマスク

- (1) 大会参加にあたって発生したごみは、責任を持って持ち帰って下さい。
- (2) 使用したマスクを館内に廃棄せずに、必ずビニール袋等に入れて密封して持ち帰ってください。

## 10 事 後

- (1) 大会 14 日以内にチーム関係者の感染者の有無について、大会の感染対策責任者に速やかにその旨伝えてください。連絡先は以下の通りです。

(公社) 福岡県サッカー協会フットサル委員会

委員長 藤井 淳 Phone 090-3324-5395

e-mail [fcturkey2012@yahoo.co.jp](mailto:fcturkey2012@yahoo.co.jp)

## 「サポートスタッフ」について

- (1) あらかじめ所定の名簿（「サポートスタッフ登録者一覧」）に登録された選手の送迎や荷物の運搬に携わる者（保護者可）を指す。
- (2) サポートスタッフの人数に上限は設けませんが、試合毎に最大 5 名までが観客席でチームのサポート活動に当たることができる者とする。
- (3) 登録されたサポートスタッフは、大会初日から遡って2週間分の記録をした「健康チェックシート」を提出すること（チームの感染対策責任者がとりまとめて提出する）。